



2020 年 11 月 9 日

アウディ ジャパン株式会社
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106
アウディ コミュニケーションセンター

SUPER GT 第 7 戦、2 台の Audi R8 LMS が粘り強く完走

- #21 Audi Team Hitotsuyama が予選 21 位から粘り強く追いつき、13 位でレースをフィニッシュ
- #33 X Works は予選 22 位からスタート、着実な走りでも完走を遂げる

アウディ ジャパン株式会社 (本社:東京都品川区、代表取締役社長:フィリップ ノアック) は、Audi R8 LMS で 2020 年シーズンの SUPER GT GT300 クラスに参戦するカスタマー (プライベート) チームをサポートしています。11 月 7 日 (土) ~8 日 (日)、ツインリンクもてぎ (栃木県 1 周 4,801m) で 2020 SUPER GT 第 7 戦となる「MOTEGI GT 300km RACE」が開催されました。

第 5 戦から入場人数制限付きながらも観客を迎えて開催しており、今回快晴のツインリンクもてぎには予選と決勝の両日で約 2 万 5000 人の観客が訪れました。

アウディ ジャパンとパートナーシップ契約を締結している#21 Audi Team Hitotsuyama。今シーズンは Audi Sport ドライバーであるクリストファー ミース選手と川端 伸太朗選手がコンビを組む予定でしたが、新型コロナウイルスの影響によりミース選手の来日がかなわず、今シーズンは近藤 翼選手にステアリングが託されています。

一方#33 X Works のドライバーは香港人コンビのショウン トン選手とアレックス アウ選手の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響によりアレックス アウ選手が入国できず、代役として前戦に続きベテランの佐々木 孝太選手がエントリーしました。

土曜日の予選は、好天に恵まれ気温 19℃、ドライコンディションでのタイムアタックとなりました。参加車両の多い GT300 クラスの予選は、A 組、B 組の 2 つに分かれて Q1 を行い、それぞれ上位 8 台が Q2 へと進出するノックダウン方式を採用しています。今大会では、#33 X Works が A 組に、#21 Audi Team Hitotsuyama が B 組へと配分されました。#33 X Works は佐々木選手が Q1 を担当。惜しくも A 組 11 位に。#21 Audi Team Hitotsuyama は近藤選手が Q1 を担当。Q2 進出までわずか 0.2 秒及ばず B 組 11 位で、最終的に#21 Audi Team Hitotsuyama は 21 位、#33 X Works は 22 位という予選結果でした。

日曜日午後 1 時、気温 22℃、快晴のもとドライコンディションで、決勝レースがスタート。#21 Audi Team Hitotsuyama のスタートドライバーは、近藤選手がつとめました。冷静にスタートを決めてオープニングラップでポジションをアップするも、その直後他車との接触によってスピアウト。一度は大きくポジションを落としてしまいましたが、そこからは粘り強い走行を続けました。途中セーフティカーが入るトラブルも経て、23 周を終えたころには 13 位にポジションをあげていました。今回のレースでは近藤選手の第 1 スティントを長くとする戦略により、28 周を終えて第 2 スティントの川端選手へとバトンタッチ。15 位でコースに復帰後は、前後を走るマシンとの接戦を繰り広げながら、最終的に 13 位でのフィニッシュとなりました。#33 X Works はスタートドライバーをショウン トン選手選手がつとめました。スタート直後の混乱をすり抜け、一時は 16 位までポジションアップするもその後 24 位まで順位と落とし、第 2 スティントの佐々木選手へとドライバー交代しました。#33 X Works は佐々木選手のベテランらしい着実な走りでも最終的に 20 位完走となりました。

#21 Audi Team Hitotsuyama チーム代表 一ツ山 亮次氏のコメント

「今回は新しいタイヤを持ち込んで挑みました。予選 10 番手あたりは狙えると想定していたのですが、思いのほかセットアップに時間がかかってしまったため Q1 敗退となってしまいました。決勝レースでは第 1 スティントの近藤選手も、第 2 スティントの川端選手も安定したタイムで走ってくれましたし、ピット作業もうまくいったので、どうにか順位をあげることができました。最終戦の富士は、全車ウェイトハンディがなくなるため、簡単なレースにはならないと思いますが、マシンのパフォーマンスもチーム力もあがってきているので、粘り強く、上位に食い込むレースをお見せしたいと思います」

#21 Audi Team Hitotsuyama 川端 伸太郎選手のコメント

「今回からタイヤがかわったことで、性能は悪くないのですが、それにマシンを合わせ込むのに時間がかかってしまったため、フリー走行、予選では思うようなタイムが出せませんでした。決勝ではタイヤのピックアップに悩まされて思うようなタイムで走行することができませんでしたが、なんとか順位をあげることができました。最終戦に向けて、チームもいろいろ考えてくれているので、それに応える走りをしたいと思います」

#21 Audi Team Hitotsuyama 近藤 翼選手のコメント

「コンマ 2 秒、わずかに及ばず Q1 を突破することができなくて、悔しい結果でした。決勝では、オープニングラップで数台を追い抜くことができたのですが、その後接触があってスピンして最後尾近くまでおちてしまいました。その後は安定した走りをすることができましたし、今回の結果は残念でしたが、収穫もありました。最終戦ではもう一度、上位争いができるように頑張ります」

アウディ ジャパンは 2016 年来、Audi Sport customer racing パーツトレーラーを全国のサーキットに配備してレースに参戦するカスタマーチームをサポートしています。今年も専用のトレーラーにボディ、トランスミッション、エンジン等、レース車検に適合した約 2,700 アイテム、約 11,000 点の部品を積載し、いかなるレース展開にも対応できるように体制を整えて、SUPER GT、スーパー耐久、および TCR ジャパンに参戦するチームと共に国内外のサーキットを転戦しています。

次戦、SUPER GT 第 8 戦は、11 月 28 日（土）～29 日（日）、富士スピードウェイにて開催予定です。